

令和2年度 防災部会の活動



「常に危機感を」

防災部会長
有田 閑

日頃より「翼まち協」の防災活動にご協力頂きありがとうございます。今年度はコロナ禍で、思う様に活動できず苦勞しました。感染予防を考慮し縮小して防災訓練を行いました。常に災害に対する危機感を持つ事が大事です。災害に立ち向かうには、個々の心構えが重要です。まち協としましては、少しでも皆様のお役に立てる様に協力してまいります。今後とも防災活動に積極的にご参加ください。一年間ありがとうございました。

コロナ禍における防災訓練 (11月)



水消火器を使って、
的を狙い消火器訓練を行った。



～開始宣言～
3密を避けるため、人
と人との距離を空け、
マスクも着用して整列
しました。



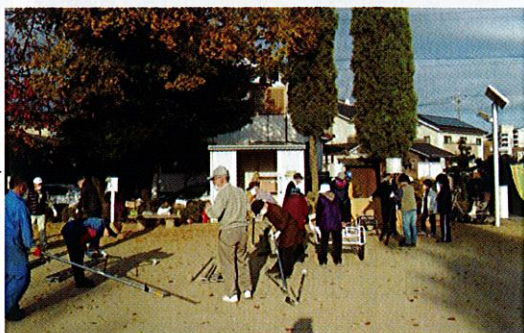
人と人との接触を
避けプライバシー
を守る簡易間仕切、
ベッド組み立て



簡易間仕切、ベッド
組み立ての全体風景

今年度はコロナ禍における避難所運営訓練を中心として、日ごろ体験することの少ないトランシーバーと消火器の訓練も合わせ、感染防止を踏まえ防災部員のみでの小規模訓練としました。

避難所開設運営訓練 (通年)



いきいきクラブ(湯山クラブ)避難所の開設訓練を行いました。テントを張ったり、発電機を動かしたり、いざという時に役立つ訓練も行いました。

地域の安心・安全を守る「青パト隊大活躍」



湯山町
町内会

神明・豊田町
町内会

飛翔の会



湯山町町内会、神明町豊田町町内会、飛翔の会3団体で学区内をくまなく巡回しています。緊急時には、必要に応じて翼もりあげ隊も巡回しています。今年度はコロナ禍で巡回時間を短縮して実施しました。